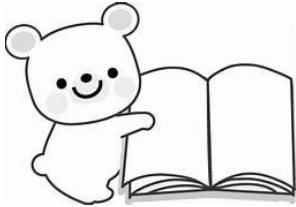


ほんじつ ほん ～本日のおすすめの本⑨～



いぬ わたし やくそく ものがたり 『犬と私の10の約束～バニラとみもの物語～』

さとうまきこ 作・牧野千穂 絵

出版:ポプラ社(2008年初版)

*この本は 9類のルポルタージュの書棚にあります。貸出可能

この本のタイトルになっている「犬と私の10の約束」は、「犬の10戒」という詩がもとになっています。だれがかいたかわからない詩ですが、たいへんすぐれた詩で、子どもの心にも命の大切さをつたえるために、くり返し読まれている国もあります。

主人公「みも」の家に、ゴールデンレトリバーの「バニラ」がやってくるころから物語が始まります。「犬」という私たち人間にとって身近な生き物の生態についても、とてもよくわかる本です。たとえば、犬は6か月で大人になるなど、小さい子どもならなおさら、発見が多い作品です。ぜひ、読んでみてください。

いぬ わたし やくそく 犬と私の10の約束

1. 私と気長につきあってください。
2. 私を信じてください。それだけで私は幸せです。
3. 私にも心があることをわすれないでください。
4. いうことをきかないときは、理由があります。
5. 私にたくさん話しかけてください。人の言葉ははなせないけど、わかっています。
6. 私をたたかないで。本気になったら私のほうが強いことをわすれないでください。
7. 私が年をとっても、仲良くしてください。
8. あなたには学校もあるし友だちもいます。でも、わたしにはあなたしかいません。
9. 私は10年くらいしか生きられません。だから、できるだけ私といっしょにいてください。
10. 私が死ぬとき、お願いします。そばにいてください。そして、どうかおぼえていてください。私はずっとあなたを愛していたことを。



じぶんよ
自分で読むなら、4年生以上が対象

いぬ
犬だけではなく、人にもいえることがたくさん含まれて
いますね。なんだか、無性に家に帰って犬に会いたくなくな
りました。^^